

## 指定管理業務評価結果書

### 1 施設の名称等

(1) 公の施設の名称	津山市加茂町文化センター
(2) 指定管理者	所在地 津山市山北 520 名称 一般財団法人津山市都市整備公社 代表者 理事長 高山 文秀
(3) 公の施設の所管部署	津山市教育委員会生涯学習部文化課
(4) 指定期間	平成 23 年 4 月 1 日 ~ 平成 28 年 3 月 31 日
(5) 評価対象期間	平成 27 年 4 月 1 日 ~ 平成 28 年 3 月 31 日

### 2 施設の利用状況

(1) 利用者数等	13,050人 (前年度12,974人)
(2) 事業の内容	・施設管理業務及び自主文化事業等 (自主文化事業の内容) ピアノリレーコンサート,加茂郷コンサート(鼓童交流公演),星を 観る会,クリスマス会,ハロウィンイベント,にぎわい寄席 ・年間稼働率 60.7%(前年度60.7%)

### 3 収支の状況

(1) 収入 (指定管理者の収入)	総額	16,727千円(前年度14,947千円)
	指定管理料	13,538千円
	利用料金収入	503千円
	自主事業収入	2,305千円
	その他の収入	381千円
(2) 支出 (指定管理者の支出)	総額	17,264千円(前年度16,924千円)
	主な支出	人件費 3,279千円
		光熱水費 3,500千円
		修繕・消耗品費等 1,167千円
		委託料(施設管理) 4,512千円
		事業費(自主事業) 3,867千円
		公租公課 246千円
		その他 693千円

### 4 総合評価結果

(1) アンケート調査等の概要	利用者の利便性向上及び施設管理の充実を図るため、意見箱を常設し、広く意見を求めている。また、自主事業等の際にもアンケート調査を行い、反省材料と今後の事業展開の参考にする。現状では、「利用に際しては、概ね満足している」との評価を受けている。
(2) 指定管理者の自己評価	今年度は、当公社が指定管理者として、管理運営をしている他の2施設と合同で、津山市加茂郷文化ふれあい交流施設運営委員会を開催し、地元住民の意見等を取り入れ、地域の特性を活かした文化事業を推進するとともに、鼓童交流公演や、加茂郷にぎわい寄席のイベントを開催し好評だった。また、ハロウィンイベントや加茂町文化祭では、管内スタンプラリー及びお化け屋敷を開催し、各種事業ともに好評であった。施設管理面では、昨年度に引き続きデマンド管理による節電を行い経費削減に努めた。また、施設の経年劣化に起因する修繕箇所が散見されるので、順次修繕を行った。これらのことから、良好に業務を推進したものと評価するが、継続的に収支が赤字となっているので、次年度は営業活動や経費削減に取り組み、赤字改善に努めたい。

<p>(3) 市の評価</p>	<p>指定管理5年目の27年度は、利用者数・稼働率ともに昨年並みを維持した。事業としては、指定管理者が地域と密着し、住民に喜ばれる事業を展開していると思われるが、更なる努力により改善を期待したい。</p> <p>収支では、連続して赤字を計上している。今後においては、健全な施設管理運営を構築すべく、より多くの市民に足を運んでもらう新たな機会の創出に力を注いでもらいたい。</p>
-----------------	---